

平成19年度一般会計決算、

国民健康保険特別会計決算を認定

議員提出議案は、9議案が提出され5議案を可決

平成19年度一般 会計決算を認定

平成19年度一般会計決算の
主な内容は次のとおりです。

○主な内容

予算現額601億4753
万円に対して、歳入決算額は
577億3039万円、歳出
決算額は558億4527万
円となりました。差引残額は、
18億8512万円となり、平
成20年度に繰り越すもので
す。
○歳入の主なもの
歳入の根幹である市税は2
88億2160万円で全体の
49・92%を占めており、税源
移譲及び定率減税の廃止に伴
い、前年度と比較して24億9
792万円増加しました。次
いで、国庫支出金が60億57
18万円（10・49%）で前年
度比15億3028万円の増加、

地方交付税が57億2510万
円（9・92%）で前年度比10
億8680万円の減少となり
ました。

また、市債は34億7926
万円（6・03%）となり、前
年度比4億9016万円の増
加となりました。

○歳出の主なもの

歳出において占める割合の
大きいものは、民生費が16
2億6911万円で全体の29
・13%を占め、児童手当費、
生活保護費などが主なもので
す。次いで、総務費が94億5
89万円（16・84%）、公債
費が76億1641万円（13・
64%）、土木費が69億750
6万円（12・49%）、衛生費
が63億5098万円（11・37
%）、教育費が53億4426
万円（9・57%）となっています。

【賛成多数で認定】

討 論

ムダを廃し市民要望の 実現を図ることを 求め反対（日本共産党）

歳入のうち地方交付税は、
平成11年度の114億円をピ
ークに年々減る一方で、本決
算では半分の57億円に落ち込
んでいます。三位一体の改革
により本市が国によって大き
な被害を被ったことがよくわ
かります。これがなければ市
民要望の実現に大きく寄与で
きたことは疑いありません。
政策上の問題点として、公
民館等の有料化、体育施設等
の値上げが行われた結果、利
用件数、利用者数が減少し、
社会教育活動が後退しました。
減免の拡充を求めます。
子育て関連では、保育所待
機児が年度当初で55人に上っ

ています。老朽化した保育所
の建て替え計画とあわせて定
員増を図るべきです。学校校
舎の耐震化率は、34・6%で
県内70市町村中61位です。飛
躍的な進展を求めます。こと
も医療費無料制度の役割は重
要です。県内最高水準を目指
し、拡充することを求めます。

次に、農業関連費は全体の
0・43%、商工費は0・83%
であり、商都復活が泣くとい
うものです。商業、農業が盛
んでなければ、にぎやかで健
康なまちとは言えません。
最後に、市の職員は合併後
の3年間で372人が退職し、
一般行政職員数は、対人口比
で県内最低となりました。職
員の待遇を改善し、行き過ぎ
た職員減らしをやめて、充実
した質の高い行政サービス
を市民に提供するよう求めま
す。

今後も限られた財源を有効 かつ適正に活用するよう 要望して賛成（新政の会）

厳しい財政状況の中、山積
する行政課題の実現に向けて、
効率的な予算執行に努めたも
のと認識しています。

歳入では、地方交付税が大
幅な減額となるなど、引き続
き厳しい状況となっています。

今後とも、収納対策に全力で
取り組み、さらなる自主財源
の確保に努力をお願いします。
市債は、普通建設事業が増
額となっていますが、市債は
貴重な財源である反面、将来
の財政負担を伴うという側面
があるため、計画的かつ慎重
な借り入れを望みます。

歳出では、子育て関連の施
策は、こども医療費の対象年
齢の引き上げや、放課後児童
クラブの整備など、子育てし
やすい環境の拡充に資するも
のであり、評価するものです。
粕壁三丁目A街区市街地再
開発事業や南桜井駅周辺整備
事業に積極的に取り組むこと
もに、藤塚米島線等の幹線道
路の整備を推進することによ
り、地域の活性化が一層図ら
れるものと期待しています。

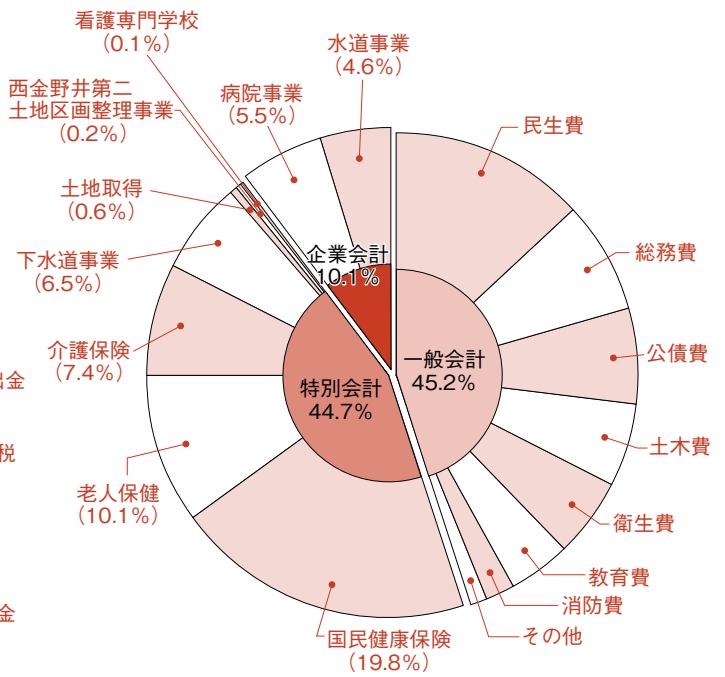
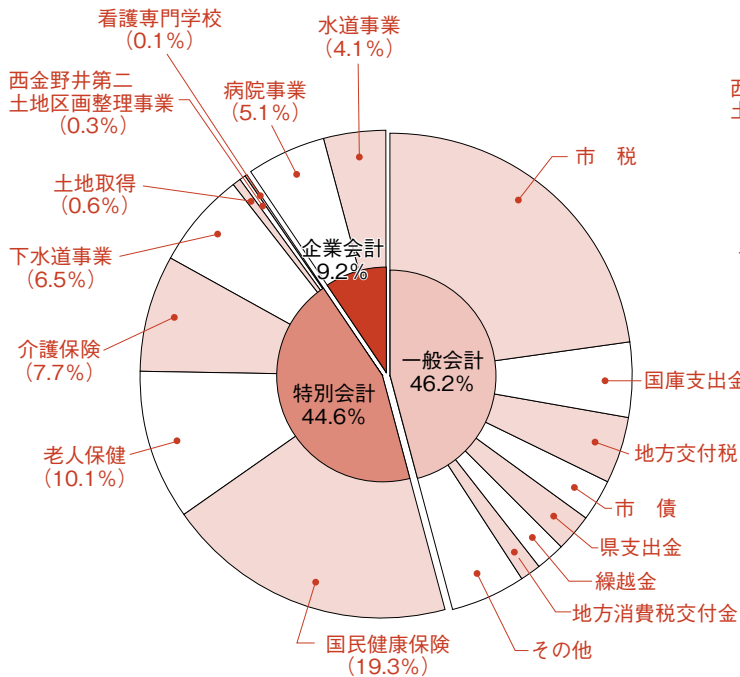
災害ハザードマップ作成事
業は、市民の生命・財産を守
る観点から非常に重要であり、
今後の効果的な活用を期待し
ます。また、武里駅にエレベ
ーターと身障者トイレが整備
され、障害者や高齢者の安全
と利便性が向上しました。

限られた財源を有効に活用
し、事業効果の高い事業に効
率的な予算執行がなされたも
のと受け止めています。

平成19年度 会計別決算

歳入総額 1,249億1,930万円

歳出総額 1,234億1,911万円



一般会計	
歳入	歳出
市税	288億2,160万円
国庫支出金	60億5,718万円
地方交付税	57億2,510万円
市債	34億7,926万円
県支出金	30億9,871万円
繰越金	22億3,137万円
地方消費税交付金	17億8,604万円
その他	65億3,113万円
計	577億3,039万円
民生費	162億6,911万円
総務費	94億 589万円
公債費	76億1,641万円
土木費	69億7,506万円
衛生費	63億5,098万円
教育費	53億4,426万円
消防費	23億9,223万円
その他	14億9,133万円
計	558億4,527万円

特別会計	
歳入	歳出
国民健康保険	240億7,060万円
老人保健	126億7,152万円
介護保険	96億3,495万円
下水道事業	81億6,562万円
土地取得	7億 836万円
西金野井第二土地区画整理事業	3億4,507万円
看護専門学校	1億1,729万円
計	557億1,341万円
244億7,294万円	
125億 371万円	
91億 570万円	
80億1,636万円	
7億 836万円	
1億8,807万円	
1億1,254万円	
551億 768万円	

企業会計		
	病院事業	水道事業
収益的収入	58億4,277万円	44億3,002万円
収益的支出	59億4,000万円	42億 154万円
資本的収入	5億5,946万円	6億4,325万円
資本的支出	7億9,771万円	15億2,691万円

平成19年度国民健康保険特別会計決算を認定

○主な内容
予算現額247億236万円に対して、歳入決算額は240億7060万円、歳出決算額は244億7294万円となりました。

○歳入の主なもの
歳入の根幹である国民健康保険税は75億3023万円で全体の31・28%を占めており、前年度収入と比較して1億836万円(1・5%)の増加となりました。次いで、療養給付費等交付金は57億7454万円(全体の24・0%)、前年度比12億94万円(26・3%)の増加となりました。国庫支出金が53億3203万円(全体の22・15%)、前年度比1億4339万円(2・6%)の減少となりました。

○歳出の主なもの
歳出において占める割合の大きいものは、保険給付費で155億4599万円で全体の63・52%を占め、次いで、老人保健拠出金が42億3343万円(全体の17・3%)となっています。

【賛成多数で認定】

討 論

国庫負担金を増やすよう要求し
市も繰入金を増やすべきと
指摘し反対（日本共産党）

平成19年度決算では、歳入
240億7060万83円、歳
出244億7294万176
円で、歳入歳出を差し引くと、
4億234万93円の歳入不足、
歳入欠陥を出すという前代未
聞の赤字決算となりました。

法定外繰入金ですが、年々
少なくなり、平成19年度決算
では、平成18年度と比べて5
億円も減少しています。この
点を考えると、平成19年度決
算で歳入不足の4億234万
93円を引き起こす大きな原因
となっていることが言えます。
その他一般会計繰入金を5億
円減少したために、歳入欠陥
が出たことは否定できない事
実です。

市民の命と健康を守るため、
国に対しては国庫負担金を増
やすよう少なくとも1984
年以前の国庫負担率に戻すよ
う強く要求すべきです。また、
市としても国保加入者の負担
の軽減のために繰入金をもつ
と増やすべきと考えます。以
上の点を指摘し、反対します。

今後、収納率の向上に一層の
努力をしていただくことを
要望し賛成（新政の会）

国民健康保険は、国民皆保
険制度の根幹を支える重要な
制度です。しかし、歳出の大
部分を占める保険給付費は、
高齢社会の進展により前年度
と比較して約10億円増加し、
極めて厳しい状況です。歳入
では、国保税が前年度決算額
と比較して約1億円増加した
ものの、退職被保険者の伸び
悩みなどから見込んでいた予
算額には届かなかった状況に
あります。このため本決算額
において、実質収支額が4億
234万93円の歳入不足とな
り、翌年度において繰り上げ
充用を行うことになったこと
は誠に残念と思います。

国民健康保険加入者は、近
年、無職者の割合が増加し、
その財政基盤はますます脆弱
なものとなっています。
今後においても医療費の増
大が続くことが予測される中、
保険事業の健全な運営を維持
するためには、国保税の確保
は最も重要な課題であると考
えています。



第2回(7月)臨時会 審議結果

平成20年第2回(7月)臨時市議会が、7月30日(水)、31日(木)に開会されました。(○：賛成 ×：反対 -：退席)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	春 和 会	公 明 党	日 本 共 産 党	フ ォ ー ラム 春 日 部	社 会 民 主 党	無 所 属
議案第60号	病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	×	×	×
議案第61号	市立病院運営委員会条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	×	×	×
議案第62号	病院事業に地方公営企業法の全部を適用することに伴う関係 条例の整備等に関する条例の制定 (総務・厚生福祉・建設)	原案可決	○	○	○	×	×	×	×

9月定例会 審議結果

(○：賛成 ×：反対 -：退席)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	春 和 会	公 明 党	日 本 共 産 党	フ ォ ー ラム 春 日 部	社 会 民 主 党	無 所 属
議案第63号	自治基本条例策定審議会条例の制定 (総 務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	病院事業管理者の給与等に関する条例の制定 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
議案第65号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整 理に関する条例の制定 (総務・教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法 人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係 法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関 する条例の制定 (総務・厚生福祉・教育環境)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	保育所条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	児童館条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	×	×	×
議案第69号	子育て支援センター条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	国民健康保険税条例の一部改正 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

(○：賛成 ×：反対 -：退席)

議案番号	議 案 名 ()は付託委員会名	審議結果	新 政 の 会	春 和 会	公 明 党	日 本 共 産 党	フ ォ ー ム 春 日 部	社 会 民 主 党	無 所 属
議案第71号	土地開発公社定款の一部変更 (総務)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	(仮称)市立第9保育所・(仮称)市立春日部子育て支援センター一建築工事請負契約の締結 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	(仮称)都市型児童センター一建築工事請負契約の締結 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	(仮称)都市型児童センター外2施設機械設備工事請負契約の締結 (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	平成19年度一般会計決算認定 (各委員会)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第76号	平成19年度国民健康保険特別会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	×	○	○	×
議案第77号	平成19年度老人保健特別会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第78号	平成19年度介護保険特別会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第79号	平成19年度土地取得特別会計決算認定 (総務)	認 定	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	平成19年度下水道事業特別会計決算認定 (建設)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第81号	平成19年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計決算認定 (建設)	認 定	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	平成19年度市立看護専門学校特別会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	平成19年度水道事業会計決算認定 (建設)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第84号	平成19年度病院事業会計決算認定 (厚生福祉)	認 定	○	○	○	×	○	○	○
議案第85号	平成20年度一般会計補正予算(第2号) (各委員会)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	平成20年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	平成20年度老人保健特別会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	平成20年度介護保険特別会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	平成20年度下水道事業特別会計補正予算(第1号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	平成20年度春日部都市計画事業西金野井第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) (建設)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	平成20年度市立看護専門学校特別会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号	平成20年度病院事業会計補正予算(第1号) (厚生福祉)	原案可決	○	○	○	×	×	○	×

議員提出議案

議第18号議案	市議会会議規則の一部改正 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第19号議案	市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第20号議案	「協同労働の協同組合法」(仮称)の速やかな制定を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第21号議案	太陽光発電システムの更なる普及促進を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第22号議案	学校耐震化に関する意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第23号議案	「労働者派遣事業法」を「派遣労働者保護法」に改正することを求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	○	○
議第24号議案	社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	○	○
議第25号議案	生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	○	○
議第26号議案	病院建設検討特別委員会設置に関する決議 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	×

請 願

請願第4号	社会教育関係団体や、公共、公益を目的とする利用の公民館使用料の減免と金額の見直しを求める請願 (教育環境)	不 採 択	×	×	×	○	○	×	○
請願第5号	ミニマムアクセス米の輸入停止を求める請願 (教育環境)	不 採 択	×	×	×	○	○	○	○
請願第6号	燃料、肥料、飼料、農業資材の価格高騰に対する緊急対策を求める請願 (教育環境)	不 採 択	×	×	×	○	○	○	○
請願第7号	「消費税の税率引き上げ反対を求める意見書」の提出を求める請願 (総務)	不 採 択	×	×	×	○	○	○	×